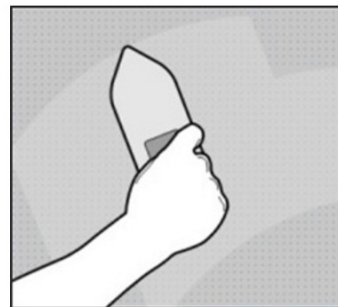


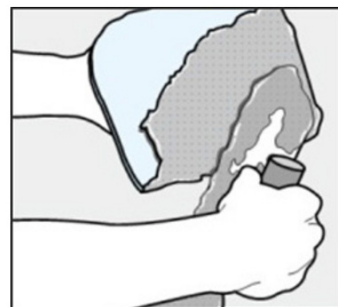
05 接着モルタルの下地への塗布

水湿しか、プライマーを塗布した下地に、接着モルタルを1～2mm厚でしごき塗りをし、その後2～3mm上塗りをしてください。貼り付け前に、接着材が乾かないよう1㎡以上は、塗り広げないようにしてください。



06 接着モルタルの材料への塗布

水湿しか、プライマーを塗布したストーン、ブリックの裏面に中央が厚くなるよう山形状に接着モルタルを塗りつけてください。



07 ストーン、ブリックの貼り付け

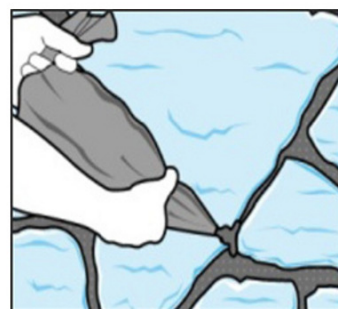
ストーン、ブリックを貼り付ける際は、製品の範囲から接着モルタルが万遍なくはみ出るまで、よくもみ込むか、たたき込んでください。コーナーがある材料は、はじめにコーナーを貼り付けます。上部から下部へ貼り付けていってください。長方形の製品は、下から貼ることも可能ですが、貼り付け後に下部の製品に着いた接着モルタルは、必ず落としてください。



08 目地処理

モルタルパックなどを使用して目地部分に目地材を詰めてください。目地詰めはストーン、ブリック貼り付け後24時間以上の養生後に施工することをお勧めします。

※外部に施工する際は、必ず、製品の厚みの2/3以上目地を詰めてください。接着面に水が廻りこみ、剥離の原因になります。目地なしの施工の場合でも、接着モルタルが製品裏面からはみ出し、製品を包み込む程度までもみ込むか、たたき込んで下さい。ビブラートの機械などで押し込むことをお勧めします。



09 目地仕上げ

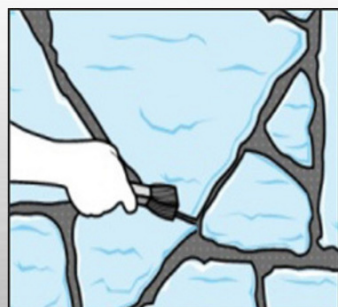
目地材の硬化を確認後、竹べらや、ブラシなどで余分な目地を掻き落とします。

（目地の硬化時間は気温、下地状況により変わります。）

また、目地を強く押さえ込み、目地の凹凸や深さを調節します。

完全硬化する前に、ササラか、毛の硬いブラシで仕上げます。

目地仕上げの際、製品に付属した接着モルタルなどはササラや、ブラシで取り除いてください。



10 撥水剤塗布

外壁や、外溝などに施工する場合は製品の汚れ防止、および吸水性を抑えるため、撥水剤の塗布をお勧めします。詳しくは、営業担当者までお問合せください。